



なかおろしきょうしつ 仲卸業者が はいそうじゅんび 配送準備をする

せりや相対取引で仕入れた商品が、仲卸店舗に運ばれてきました。おもにおくりもの用の菓物を取り扱うご店では、商品の状態を確認してから、箱づめやラッピングを行います。

ミニ情報

日本産の果物はアジアで人気

仲卸業者が、ブドウやモモ、メロンなどの菓物を、日本近隣の国へ輸出することもあります。午前中に空港に運ばれた菓物は、その日のうちに各国に到着し、翌日には現地の百貨店などに並びます。日本産の菓物は味が安定しているうえに安全なので人気が高く、海外で高級品として売られます。



航空使用のパレットは発泡スチロール製で軽いため、輸送代をおさえることができます。



おしごとインタビュー

青果物を小売業者に売る仲卸業者



わたしたち仲卸業者のおもな仕事は、卸売業者から仕入れた商品を小売業者に売ることです。場合によっては、小売業者の人と卸売場で一緒に品さだめをして商品を仕入れることもあります。取引先の人がある商品を用意することができるかが、うちの身せどころです。

そのころ

仲卸店舗の周りでは、東京都市場衛生検査所の食品衛生監視員が商品の安全をチェックします。



輸入した菓物の箱に、防カビ剤使用の表示が正しくなされているかなどを確認しています。

おしごとインタビュー

食品の安全を守る食品衛生監視員



わたしたち青果市場の食品衛生監視員は、仲卸店舗にある商品の箱などに、法律で決められたおりに、商品の情報が正しく表示されているかを確認します。基準を超える量の防カビ剤や農薬が含まれていないかを、検査して確かめることもあります。

大田市場・商業部の場合、市場の建物内にご来店しての仲卸店舗があります。

きれいに包装された菓物は、青果店などの小売店や、インターネット上で売られます。